２０２４年度（令和６年度）事業報告

１　県老連本部の取組み

（１）『会員増強運動の推進』・・・・・不断の命題として継続的に取り組む。

下記のとおり、老人クラブ数及び会員数は減少している。（全国的な傾向）

	2020.4.1	2021.4.1	2022.4.1	2023.4.1	2024.4.1
クラブ数	3,510	3,305	3,150	2,979	2,789
会 員 数	188,725	174,054	161,932	150,302	137,409

一方、高齢者そのものの数は増加しており、会員増強は、組織が不断の命題として継続的に取り組むべき喫緊の課題である。

県老連では、老人クラブの基礎組織である「単位クラブ」におけるリーダーの役割・重要性について認識を深めることを通して、組織の活性化を図るとともに、ひいては会員の増強にも繋げていくこととし、具体的な取り組みとしては、市町老連会長研修や拡大４ブロック女性・若手リーダー研修など、老人クラブ活動の中核を担う者への再認識の促しと、全老連資料「組織活動は健康長寿の秘訣」を基に県老連独自の資料を作成し、役員候補者・会員への周知を行った。

普及啓発状況

日　時	老　連　名　等	参加数
２０２４年5月３１日（金）	新任会長・事務局研修会	24
２０２４年6月２８日（金）	香美町老連村岡支部単位クラブ役員研修会	48
合　　計		72

（２）スポーツ・健康づくり

ア　第１２回グラウンド・ゴルフ県大会（市町老連対抗団体戦・個人戦）

今回で１２回目を迎えるグラウンド・ゴルフ大会は、高齢者の健康維持増進と会員相互の親睦を深め交流の輪を広げることを目的とするもので、西播磨ブロック連絡協議会及びたつの市老連の全面的なご協力のもと開催した。

（開 催 日）２０２４年(令和６年)１０月３１日（木）
（開催会場）たつの市御津運動場（クレイコート）
（参 加 者）①　団体戦（市町老連対抗：３７市町代表・地元たつの市・前年度優勝）
　　３９チーム（各６名）　２３４名
　　②　個人戦　　１４３名
　　③　来賓・スタッフ等　　８０名
　　合　　計　　４５７名
（競技結果）＜団体戦（市町老連代表チーム戦）＞
　　優　勝　たつの市Ａチーム（たつの市）
　　準優勝　三田市老連（三田市）
　　第３位　いちかわひまりんず（市川町）
　　＜個人戦＞
　　優　勝　足立　和洋（上郡町）
　　準優勝　堀　好文（たつの市）
　　第３位　二杉　彰一（豊岡市）

イ　第２回モルック県大会（三木市）

県老連では、２０２３年度から３年間の暫定措置として、「ウォークラリー大会」に替え、「モルック大会」を開催することとしている。

モルックは、ルールも簡易で、かつ、用具も低廉なニュースポーツであり、また、屋内・屋外のいずれでも開催可能である。

このため、モルックを通じ、高齢者の健康増進を図るとともに、参加者相互の親睦を深め、交流の輪を広げることを目的とするもので、北播磨ブロック連絡協議会及び三木市老連の全面的なご協力のもと、昨年度に引き続き開催した。

（開 催 日）２０２４年(令和６年) ９月２７日（金）
（開催会場）三木グリーンパーク
（参 加 者）①　選　手
　　３７チーム（各４名）　１４８名
　　②　来賓・スタッフ等　　３０名
　　合　　計　　１７８名
（競技結果）　優　勝　：　村岡チーム（香美町）
　　準優勝　：　かみかわカーミンクラブ（神河町）
　　第３位　：　神津ドジャーズ（伊丹市）

（３）助成制度

新助成金制度３年目

１　新助成金制度のあらまし

（１）考え方

ア　単位クラブ数当たり助成単価の格差を２倍以下とする。

イ　C助成金については、予算の年度内未執行があった場合にも返還は求めず、ブロックの繰越予算として認める。（国県等の補助金を原資とするA助成金とB助成金は要返還。）

ウ　５年間（令和４年度～令和８年度）の時限措置

改正後５年を経過する令和９年度において所要の見直しを行う。

（２）経過措置

令和４年度助成額が令和３年度助成額を下回ることとなる３ブロック（中播磨・西播磨・丹波）については、５年間（令和４年度～８年度）に限り、激変緩和措置を講じる。（加算措置）

（３）国県等の補助金見直し（減額）があった場合

A助成金とB助成金は、必要に応じて見直すこととする。

（４）助成金算出上の単位クラブ数について

助成制度の安定的な運営の観点から、令和４年度から令和８年度の間の助成額の算定については、各ブロックの実際の単位クラブに関わらず、令和３年４月１日の単位クラブ数を計算の

根拠と見做す。

２　新助成金制度

（１）健康づくり・介護予防支援事業助成金（Ａ助成金）

※　県老連による健康づくり・介護予防支援事業補助金を原資とし、健康づくり活動・介護予防支援活動の推進に資するもの

①　基本額・・・・・・・・・・・・・　　５０，０００円
②　単位クラブ割調整額
　単位クラブ割単価（@２００円）×単位クラブ数とする。

＜例　示＞
①　グラウンド・ゴルフやウォークラリー等の県老連が実施する各種スポーツ大会への参加に要する費用（例―バス借上料）
②　いきいきクラブ体操の普及促進
③　ニュースポーツ研修会
④　その他、健康づくり活動・介護予防支援活動の推進に資するもの

（２）老人クラブ活動展開助成金（Ｂ助成金）

※　育成事業補助金を原資とし、老人クラブ活動の組織的展開の充実に資するもの。

①　基本額・・・・・・・・・・・・・　　４０，０００円
②　単位クラブ割調整額
　単位クラブ割単価（@２００円）×単位クラブ数とする。
＜例　示＞
①　全国大会参加費
②　近ブロリーダー研修参加費
③　高齢者の集いのバス借上料
④　その他、老人クラブ活動の組織的展開の充実に資するもの。

（３）老人クラブ活性化助成金（Ｃ助成金）

※　県老連の「活性化事業資金積立資産」を原資とし、老人クラブの活性化に資するもの
①　基本額・・・・・・・・・・・・・　　１５，０００円
②　単位クラブ割調整額
　単位クラブ割単価（@２００円）×単位クラブ数とする。
＜例　示＞（のじぎくクラブ兵庫助成の助成対象事業の「視点」）
①　地域への広がりが認められ、地域の元気づくりの効果が高いもの
②　老人クラブへの加入促進や仲間づくり促進に効果が期待されるもの
③　高齢者の経験と能力を活かした社会奉仕、地域交流等を通じ地域に貢献するもの
④　地域の特性や高齢者の特技を生かした生産や伝承活動に関するもの
⑤　防災・減災対策などの安心・安全な地域づくりに効果が期待できるもの
⑥　その他老人クラブ活動の活性化に資するもの

（４）研修

ア　市町老連会長研修会

市町老連の会長が、各地域の課題や魅力ある活動の事例等を共有するとともに、情報発信の充実方策を検討し、組織強化と活動の活性化を図るための方策について協議を行う。

（開 催 日）２０２４年(令和６年) ６月６日（木）～７日（金）
（開催会場）神戸三宮　東急ＲＥＩホテル
（研修概要）
１　基調報告　全老連「老人クラブ実態調査報告書」のあらまし（県老連事務局長）
２　グループ討議
「老人クラブ実態報告書」について　意見・情報交換
３　シナプソロジー実演　（健康運動指導士：田口　たえ子　先生）
４　ニュースポーツ実習　「モルック」
特定非営利活動法人フレンドリー情報センター指導員　西尾　和久　氏

イ　女性・若手リーダー研修会（拡大４ブロック）

①　コロナ禍の経験から、老人クラブ活動の原点である『楽しさ』を改めて実感していただき、次代を担う女性・若手リーダーに、グループ運営活動の基本を理解することにより、組織の活性化を図るとともに、ひいては会員数・クラブ数の増加にも繋げていく。

②　高齢者の最大の関心事のひとつは、「認知症」であることから、認知症にも有効であるシナプソロジーメソッドを学ぶことにより、老人クラブ会員がみんな笑顔で、そして、心と身体を元気にしていく。

＜研修概要＞

（1）開会あいさつ
（2）研修オリエンテーション
（3）人財養成コーディネーター浅見講師「～楽しい！老人クラブ活動を考えてみよう～」
（4）シナプソロジー

ブロック	開催日時	開　催　会　場	参加者数
阪神南・阪神北	７月　５日（金） 10：00～15：30	三田市総合福祉保健センター	３４名
中播磨・西播磨	７月１２日（金） 10：00～15：30	たつの市福祉会館	４５名
東播磨・北播磨・淡路	７月１８日（木） 10：00～15：30	加古川市総合福祉会館	６６名
但　馬・丹　波	７月２６日（金） 10：00～15：30	養父市八鹿老人福祉センター	４２名

ウ　新任会長・新任事務局長（担当者）等研修会

市町老連の新任会長・事務局長（担当者）を対象に、円滑な老人クラブ活動に資することを目的に、県老連の事業計画や抱える課題、老人クラブに対する補助のあらましなどを説明するとともに意見交換を実施した。

（開 催 日）令和６年５月３１日（金）
（開催会場）県民会館１０階　「福」会議室
（参 加 者）１９名（会長７名・事務局１２名）、県老連３名、県庁２名
（研修概要）
　１　県老連説明
　　①　老人クラブに関する基礎知識
　　②　老人クラブ数・会員数減少問題とこれからの老人クラブ活動の方向性
　　③「組織活動は健康長寿の秘訣」
　　④「２０２４年度（令和６年度）県老連事業計画について」
　２　いきいきクラブ体操
　３　行政説明「令和６年度老人クラブに対する補助について」
　　高齢政策課地域包括ケア推進班　貝原班長
　４　質疑応答・意見交換

（５）表彰・感謝

今年度は、令和６年９月１１日、『兵庫県高齢者の集い』が開催され、下記のとおり表彰が行われ、表彰状は、市町老連を通じ伝達した。

ア　県知事表彰

①　老人クラブ育成功労者	４０名
②　優良老人クラブ	１４団体

イ　県老連会長表彰

①　老人クラブ育成功労者	１１３名
②　優良老人クラブ	１７団体
③　優良市町老人クラブ連合会	２団体

（６）被災地支援

ア　ボランティアによる支援

県老連による公式の支援は、令和２年度の支援１０周年で一定の区切りとしたところであるが、過去に寄せられた支援原資を活用し、有志２９名による「ボランティア活動」として、タマネギを収穫した。

＜収穫量＞
　福島県大熊町老連・楢葉町老連への支援　　５００ｋｇ
　　（楢葉町２００ｋｇ、大熊町３００ｋｇ）

（７）社会貢献

ア　友愛活動（訪問活動）

ひとり暮らしや寝たきり高齢者、高齢者世帯、施設入所者のお見舞い訪問等を通じ、声かけや話し相手、見守り、安否確認、外出支援など友愛活動を展開し、閉じこもりや孤独死の予防などに取り組んだ。

イ　地域の子どもの見守り、育児や子育て支援活動

学童の登下校時の交通安全の見守りと声かけや、公園などで遊ぶ子どもたちとの交流・見守り活動に取り組むとともに、地域の伝統行事や昔遊びの伝承、子どもたちとの餅つき大会や、花・野菜づくり、スポーツ交流等、祖父母世代と孫世代とのふれあい世代間交流により、すこやかな育児・子育て支援活動に取り組んだ。

ウ　美化・環境にやさしい活動

住み慣れた地域を、より美しく・より住みやすいまちとすべく公園、道路、寺社等の公共的な施設等において、清掃、除草、樹木の剪定、花壇づくりによる花いっぱい運動や資源ごみの回収、不用品のリサイクル運動など美化・環境にやさしい活動に取り組んだ。

エ　消費者被害・詐欺対策、防犯

振り込め詐欺（オレオレ詐欺、還付金詐欺、投資詐欺等）や悪質商法などの防犯啓発活動を展開するとともに、各種研修会や広報紙「きずな」、ホームページによる広報・情報提供等を通じ、被害の防止に向けた普及啓発に努めた。

オ　交通安全指導

近年大きな問題となっている高齢者の加害・被害交通事故の防止に向け、各種研修会や広報紙「きずな」、ホームページ等を通じて交通安全の普及啓発に努めた。

（８）情報発信

ア　広報紙「きずな」の発行（１０月、３月：各約８万部）

県老連・ブロック連絡協議会・市町老連が行う各種研修会、大会、健康づくり・介護予防活動、子育て支援、友愛・奉仕などの地域貢献活動、ユニークな活動等、老人クラブが取り組む様々な活動を紹介・情報発信するとともに、行政からの高齢者福祉関連情報、情報提供による普及啓発にも積極的に取り組んだ。

イ　ホームページによる広報・情報発信

老人クラブの組織や活動状況を紹介し、機動的・タイムリーな情報発信等により、老人クラブの広報活動の充実に努めた。

【情報発信数】＜２０２４年度（令和６年度）実績＞

①　老人クラブ活動関係（県老連関係３０件、市町老連関係２件）	３２件
②　行政情報（消費者被害情報１４件・交通安全５件）	１９件
③　その他（助成金・表彰関係等の情報提供）	６件
合　　計	５７件

（９）予算要望

ア　兵庫県への予算要望

（概　　要）令和７年度県当初予算編成にあたっての要望を実施した。

＜要望事項＞

単位クラブ補助金の堅持

（ア）福祉部長への要望

（開 催 日）令和６年（２０２４年）９月４日（水）

（開催会場）県福祉部長室（県庁第１号館４階）

（参 加 者）中村会長、鶴巻会長代理、古結副会長、小西副会長、藤澤副会長、
本山専務理事
岡田福祉部長、内藤福祉部次長、横田高齢政策課長ほか

イ　県議会（自民党県議団）への要望

また、県議会（自民党県議団）への要望も併せて行った。

＜要望事項＞　※　知事要望に同じ
単位クラブ補助金の堅持

（10）サポーター（活動応援団）

「のじぎくクラブ兵庫サポーター制度」

平成２８年度から、県老連事業を円滑に推進するためのサポーター制度を創設し、現在２３名が登録されており、県老連行事や災害支援活動（タマネギ収穫）等に協力した。

(11) 役員会等（役員会・委員会の開催：主な議事・協議事項・報告事項等）

ア　評議員会

（ア）第１回（令和６年５月３１日）

①　２０２３年度（令和５年度）決算報告（案）について
②　理事の補欠選任（案）について
③　監事の補欠選任（案）について
④　評議員の補欠選任（案）について

（イ）第２回（令和６年７月１９日）（書面決議）

①　理事の選任（案）について
②　評議員の選任（案）について

（ウ）第３回（令和７年２月２６日）

①　２０２４年度（令和６年度）収支補正予算(案)について
②　２０２５年度（令和７年度）事業計画(案)について
③　２０２５年度（令和７年度）収支予算(案)について
④　能登半島地震・豪雨被災者に対する“元気袋”と自筆メッセージの送付について

イ　正副会長会

（ア）第１回（令和６年９月４日）

①　令和７年度兵庫県予算編成要望について（知事）

ウ　理事会

（ア）第１回（令和６年５月１３日）

①　２０２３年度（令和５年度）事業報告（案）について
②　２０２３年度（令和５年度）決算報告（案）について
③　理事の選任候補者（案）について
④　監事の補欠選任候補者（案）について
⑤　評議員の補欠選任候補者（案）について
⑥　２０２４年度（令和６年度）第１回評議員会の開催について

（イ）第２回（令和６年７月９日）

①　副会長の選定について
②　会長代理の指名について
③　理事の補欠選任候補者の推薦について
④　評議員の補欠選任候補者の推薦について
⑤　２０２４年度（令和６年度）第２回評議員会の開催（案）について

（ウ）第３回（令和６年９月４日）

①　２０２４年度(令和６年度)「兵庫県高齢者の集い・活動事例発表会」について

（エ）第４回（令和６年１２月３日）【文書決議】

① 協議事項・・・・・変更認定申請について

② 報告事項・・・・・公益法人検査に基づく是正事項及び改善の状況報告について

（オ）第５回（令和７年２月１４日）

① ２０２４年度（令和６年度）収支補正予算(案)について

② ２０２５年度（令和７年度）事業計画(案)について

③ ２０２５年度（令和７年度）収支予算(案)について

④ ２０２４年度（令和６年度）第３回評議員会の開催（案）について

⑤ 能登半島地震・豪雨被災者に対する“元気袋”と自筆メッセージの送付について

エ 監事監査（令和６年４月２５日）

① ２０２３年度（令和５年度）事業報告(案)について

② ２０２３年度（令和５年度）決算報告(案)について

オ　女性・若手委員会

（ア）第１回女性・若手委員会（２０２４年6月２４日）

①　委員長及び副委員長の選任

②　県老連役員候補者の推薦について

③　今年度の取組課題及び活動計画の決定

（イ）第２回女性・若手委員会（２０２４年１２月１３日）

①　能登半島地震・豪雨被災者に対する“元気袋”と自筆メッセージの送付について

②　京都府老連女性委員会との交流会

（ウ）第３回女性・若手委員会（２０２５年2月７日）

①　クラブ数・会員数減少に向けた取り組みについて

②　２０２４年度女性・若手委員会 活動総括

③　次期県老連理事候補者の推薦について

（エ）第４回女性・若手委員会（２０２５年3月７日）

大阪府老連女性部会との交流会

(12) 事務局強化

ブロック・市町老連の事務局長・担当者会議（令和７年３月１２日）

①　２０２５年度（令和７年度）老人クラブに対する補助等について

②　２０２５年度（令和７年度）県老連事業計画等について

③　２０２５年度（令和７年度）県老連懸案事項について

④　その他

(13) 資料作成

ア　老人クラブ活動提要（関係資料集）＜毎年制作＞

令和６年１１月に、県老連の概要・事業計画・主要規程・統計資料及び参考資料を網羅した老人クラブ活動提要（関係資料集）を制作し、各ブロック及び各市町老連に２冊ずつ配布

イ　ブロック・市町老人クラブ連合会「便覧」＜隔年制作＞

令和５年４月に、県下の各市町老連の組織運営や財政、活動等の実態を把握し、老人クラブ活動の充実を図ることを目的に、「ブロック・市町老連実態調査」を実施し、その調査結果を解析した『便覧』を作成し、ブロック・市町老連に配付

２　ブロック連絡協議会・市町老連との協働（助成事業）

（１）新助成金制度の実施

前述のとおり

※　健康づくり・介護予防支援事業（Ａ助成金を活用した取組み）

ブロック	開催日	参加者数	主な内容
阪神南	①　令和６年８月１日（木） ②　令和６年８月28日（水） ③ 令和６年11月11日（月）	①　40名 ②　30名 ③　30名	① トリコロキューブ大会 ② モルック大会 ③ うたごえ喫茶
阪神北	令和６年11月８日(金)	108名	ブロックグラウンド・ゴルフ大会
東播磨	① 令和６年８月 10日（土） ② 令和６年９月 18日（水）	① 108名 ②　96名	① 研修会 ② モルック大会
北播磨	令和７年２月18日（火）	33名	健康づくり講話、実技ウォーキング
中播磨	令和６年10月10日（木）	205名	ブロック親善グラウンド・ゴルフ大会
西播磨	①　令和６年11月13日（水） ②　令和６年11月29日（金） ③　令和７年１月31日（金）	①　57名 ②　47名 ③　108名	①　研修会 ②　講習会（ソーラーポール体操） ③　講習会（３Ｂ体操）
但 馬	① 令和６年９月25日（水） ② 令和６年10月21日（月）	①　28名 ② 144名	① 研修会 ② ブロック親善グラウンド・ゴルフ大会
丹 波	令和６年11月11日（月）	38名	健康づくりウォーキング
淡 路	令和６年10月31日（木）	22名	第12回グラウンド・ゴルフ県大会参加

北播磨ブロック

西播磨ブロック

（２）事務手数料の助成（根拠：事務手数料交付規程）

県老連の運営に係る事務処理を円滑に行うため、市町老人クラブ連合会に対し、本会事務に要する経費の一部を助成する。【概算助成額１６４万円】

３　県との協働

（１）協働事業

第３６回全国健康福祉祭（ねんりんピックはばたけ鳥取 2024）

（令和６年１０月１８日～２０日）

（２）受託事業

ア　兵庫県高齢者の集い

（ア）開 催 日

令和６年９月１１日（水）

（イ）開催会場

兵庫県公館大会議室

（ウ）参 加 者

約２５０名

（エ）概　　要

兵庫県との共催により、９０歳以上の高齢者特別賞をはじめ老人クラブ育成功労者、優良老人クラブ等の知事表彰及び県老連会長表彰を行った。

また、「友愛活動を基盤に、地域支援事業と連携した支え合い活動」に努めることなど、５項目の取り組みを通じ、ともに生きる豊かな地域社会づくりを目指す『大会宣言』を採択した。

なお、集いに先立ち、オープニングセレモニーとして、芦屋市老連の「アンジェロ・レジデンス・シンガーズ」の皆さんによる合唱が披露された。

（３）啓発事業

ア　高齢者の消費者被害防止への取組み

イ　高齢者の交通事故防止対策

（４）協力連携

県及び関係団体が主宰する福祉・保健・健康・医療・交通安全等、高齢者に関する審議会・協議会等への参画

４　全老連等との協働

（１）全国大会

ア　開 催 日

令和６年１１月２０日（水）～２１日（木）

イ　開催会場

神奈川県民ホール（神奈川県）

ウ　参 加 者

約１，０００名

エ　概　　要

第１日目は、「地域の仲間と取り組む老人クラブ活動」をテーマに活動発表が行われ、神奈川大学の齊藤教授をコーディネーターに、３人から報告と質疑応答があった。

第２日目は、神奈川県立保健福祉大学の中村名誉学長による「健康寿命の延伸と栄養・食事」に関する講演の後、「表彰」が行われた。

（２）全老連会長表彰受賞者

ア　老人クラブ育成功労表彰

河　村　春　喜（明石市高連）
稲　岡　義　則（加古川市シニア連）
古　結　公　司（西宮市老連）
殿　界　純　子（小野市老連）

イ　女性リーダー老人クラブ育成功労表彰

金　谷　定　女（上郡町高連）

ウ　若手リーダー老人クラブ育成功労表彰

谷　口　臣　司（芦屋市老連）

エ　優良老人クラブまたは優良連合会表彰

川西市老人クラブ連合会（川西市老連）
稲美町シニアクラブ連合会（稲美町シニア連）
加西市シニアクラブ連合会（加西市シニア連）
杉老人クラブ（神河町老連）

（３）全老連活動賞表彰

芦屋市老人クラブ連合会若手委員会（芦屋市老連）【健康づくり】
第三らかんクラブ（相生市高連）【ボランティア】
香美町老人クラブ連合会小代支部（香美町老連）【世代間交流】
屋敷老人クラブ松寿会（丹波市老連）【世代間交流】

（４）協働事業

「老人の日（９月１５日）・老人週間（９月１５日～２１日）」は、老人クラブが展開する「健康・友愛・奉仕」の全国三大運動の中心的な取り組みとして諸活動を行った。

また、老人週間を契機に、全国一斉の「社会奉仕の日（９月２０）日」においては、関係諸団体と連携を図りながら、公園や公共施設での清掃、花づくり等の美化や資源ごみの回収などの環境にやさしい活動に取り組んだ。

（５）助成事業

『みずほ教育福祉財団助成事業：老人クラブが取り組む、地域のフレイル予防』

地域の高齢者に向けたフレイル予防に取り組む老人クラブや老連を応援する助成事業

①　実施主体　　：　市町老連
②　実施期間　　：　２０２４年度（１年間）
③　助成金額　　：　１市町老連２０万円
④　助成団体数　：　１８市区町村老連
⑤　助成対象事業　：　フレイル予防に資する定期的・継続的活動の実施及び
　　フレイル予防をテーマにした学習会の開催（両事業必須）

※　２０２４年度は、三田市老連・明石市高連が助成をうけた。

（６）会員章

ア　趣　旨

①　老人クラブ会員の連帯と意識の高揚を図る。

②　資金造成を図り、老人クラブ活動の発展向上に資する。

イ　県老連の取組

会員ひとり１個を目標とする。

ウ　会員章資金の配分（還元）

全老連５００円、県老連２００円、市町老連３００円

エ　普及実績

令和６年度　３１個　累積１４７，９２４個

（７）傷害・賠償保険

老人クラブ傷害保険・賠償責任保険への加入促進（正式な単位クラブ名での申込みが必要）

ア　保険の種類

（ア）傷害保険（自分がケガをした時の保険）

①　２４時間型＜クラブ活動以外も補償＞・・・・・４タイプ

②　活動型＜クラブ活動中＞・・・・・・・・・・・・２タイプ

（イ）賠償責任保険（他人の物を壊したり、ケガをさせた時の保険）

支払限度額１億円

イ　広告料の支払い

県老連が制作する各種広報媒体（広報紙「きずな」・老人クラブ関係資料集・高齢者の集いパンフ）に老人クラブ保険の広告を掲載した場合、保険代理店から、当該広告に応じた広告料が県老連に支払われ、一部を市町老連へ配分した。

（※　保険法上、加入者である単位クラブへの利益供与はできない。）

ウ　加入状況

（ア）老人クラブ傷害保険加入状況（令和７年３月末現在）

・全体クラブ数　2,789 クラブ　・会員数　137,409 名（令和６年４月１日現在）

・加入クラブ数　386 クラブ　・加入者数　6,634 名　・加入率 4.82%

・保険料額　8,747,000 円　・平均保険料 1,318 円

（イ）賠償責任保険加入状況（令和７年３月現在）

・加入クラブ数　25 クラブ　・保険料額 119,400 円　・平均保険料 4,776 円

５　近畿老人クラブ連絡協議会との協働

（１）近畿老人クラブ連絡協議会

ア　第１回定例会

（ア）日　時・・・・・令和６年４月２４日（水）

（イ）議　題

①　令和５年度事業報告・収支決算（案）について

②　近老協の役員選任及び全老連役員等候補者の推薦について

③　令和６年度近畿ブロック老人クラブリーダー研修会について

④　定例会の開催時間について（奈良県老連提案）

⑤　単位クラブの設置地域を越えた広域的なクラブの設置について（大阪市老連提案）

⑥　次期開催について

イ　臨時会【書面開催】

（ア）日　時・・・・・・令和６年５月１０日（金）

（イ）議　題

①　近老協役員等の補充選任及び全老連役員等の候補者の補充推薦について

ウ　第２回定例会

（ア）日　時・・・・・・令和６年８月２日（金）

（イ）議　題

①　近老協役員等の就任に関する申し合わせについて

②　近畿ブロックリーダー研修会への負担金について

③　単位クラブの設置地域を越えた広域的なクラブの設置について

エ　第３回定例会

（ア）日　時・・・・・令和７年２月１９日（水）

（イ）議　題

①　近畿老人クラブ連絡協議会の役員選任及び運営等に関する申し合わせについて

②　近畿ブロックリーダー研修会への負担金のあり方と繰越金・分担金について

③　令和７年度事業計画・予算（案）について

④　令和７年度近畿ブロック老人クラブリーダー研修会について

⑤　単位クラブの設置地域を越えた広域的なクラブの設置について

（２）近畿ブロック老人クラブリーダー研修会

ア　開 催 日

令和６年６月２７日（木）

イ　開催会場

京都府民総合交流プラザ

ウ　参 加 者

約２００名

エ　概　　要

全老連からの基調報告、講演、４つの分科会に分かれての事例発表・意見交換を行った。

６　他府県老連との協働（交流会）

（１）京都府老連女性委員会との交流会【第５回目】

ア　開 催 日

令和６年１２月１３日（金）

イ　参 加 者

２４名（京都府老連１２名、兵庫県老連１２名）

ウ　概　　要

①　女性（若手）委員が取組む活動発表及び意見・情報交換

②　六甲山展望台、有馬温泉視察を通した参加者の知見の拡大

（２）大阪府老連女性部会との交流会【第８回目】

ア　開 催 日

令和７年３月７日（金）

イ　参 加 者

１９名（大阪府老連７名、兵庫県老連１２名）

ウ　概　　要

①　両府県の取組状況報告

②　アロマジェルキャンドル作り、神戸酒心館視察を通した参加者の知見の拡大